

高円宮杯 JFA 第36回全日本U-15サッカー選手権大会 四国予選 実施要項

1.名 称

高円宮杯 JFA 第36回全日本U-15サッカー選手権大会 四国予選

2.主 催

一般社団法人四国サッカー協会

3.主 管

一般社団法人愛媛県サッカー協会、一般社団法人香川県サッカー協会
一般社団法人徳島県サッカー協会、一般社団法人高知県サッカー協会

4.協 賛

株式会社モルテン

5.日程および会場

【1回戦】 令和6年11月9日(土)

徳島会場	【会場】徳島スポーツヴィレッジ(天然)	【住所】徳島県板野郡板野町犬伏字瓢谷2-22
高知会場	【会場】春野総合運動公園球技場(天然)	【住所】高知県高知市春野町芳原2485

【準決勝】 令和6年11月10日(日)

愛媛会場	【会場】しおさい公園球技場(人工)	【住所】愛媛県伊予市森甲91番地1
------	-------------------	-------------------

【決勝】 令和6年11月16日(土)

愛媛会場	【会場】北条スポーツセンター球技場(人工)	【住所】愛媛県松山市大浦86番地1
------	-----------------------	-------------------

【予備日】 令和6年11月17日(日)

愛媛会場	【会場】今治市営スポーツパーク(人工)	【住所】愛媛県今治市高橋ふれあいの丘1番地2
------	---------------------	------------------------

6.参加資格

- (1)公益財団法人日本サッカー協会に第3種または女子に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)。
- (2)本大会に出場する選手は、県大会プレーオフを通して、他のチームで参加していないこと(U-15リーグは除く)。
- (3)中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、公益財団法人日本サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4)公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、一クラブ内のチーム間であれば移籍手続を行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- (5)選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める。尚、今年度より11名以上の選手を有するチーム同士の合同チームに関しては、全国中学校体育大会複数合同チーム参加規則に則る。
 - a. 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
 - b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - c. 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
 - d. 合同チームとしての参加を当該県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

7.参加チームとその数

参加チームは、以下の計8チームにて行う。

高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2024四国クローバーリーグ4チーム(2024年度は3位~6位)

愛媛県:1チーム 香川県:1チーム 徳島県:1チーム 高知県:1チーム 計:8チーム

8.大会形式

8チームによるノックアウト方式にて優勝・準優勝チームを決定する。

9.競技規則

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

10.競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1)競技のフィールド

天然芝フィールドおよび人工芝フィールドにて行う。

(2)ボール

試合球はアディダス社製『AF580』とする。(本協会にて試合球は準備します。)

(3)競技者の数

- ①競技者の数:11名
- ②交代要員の数:7名以内
- ③交代を行うことができる数:5名以内
- ④脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱い、次の通りとする。
 - a. 脳震盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳震盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - b. 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行わなければならない。
 - c. 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - d. 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - e. 1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(4)役員の数

ベンチ入りできる役員の数:5名以内

(5)テクニカルエリア:設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(6)競技者の用具

①ユニフォーム

- a. 公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
- d. 主審は、対戦するチームのユニホームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
- g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- h. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
- i. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

②キャプテンアームバンド

本協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会ユニフォーム規定に準拠すること。

(7)試合時間

①試合時間は80分(前後半各40分)とする。

ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで):原則10分間

②試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

1回戦～準決勝:PK方式により勝者を決定する。

決勝:20分(前後半各10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル:5分間

延長戦ハーフタイムのインターバル:なし

PK方式に入る前のインターバル:1分間

③アディショナルタイムの表示:行う

(8)選手交代回数の制限

①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

②前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

③後半に3回選手交代を行った場合でも、延長戦において交代枠が残されている場合に限り、選手交代を1回行うことができる。

(9)その他

①第4の審判員の任命:行う

②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される

③ユニフォームの正副の選択権:四国クローバーリーグの上位チームに選択権がある。

準決勝以降、各県代表チーム同士の対戦となった場合は、コイントスとする。

④落雷や自然災害が生じた場合の対応:

1時間程度の中断の上、四国3種委員長会議において、その処置を検討する。試合続行不可能な場合は、後日試合中断後からの再試合とする。(尚、メンバーについては試合中断時のメンバーでの再試合とする。)但し、やむを得ない事情で該当選手の出場が困難な場合は、交代手続きにより再開することとする。

11.懲 罰

(1)本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場による未消化の出場停止

処分は本大会において順次消化する。

(2)本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律・裁定委員会を設ける。

(3)大会規律・裁定委員会の委員長は四国規律・裁定委員長とし、委員については四国3種委員長が決定する。

(4)本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。

(5)本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律・裁定委員会において協議し、四国サッカー協会規律・裁定委員会が決定する。

本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律・裁定委員会にて決定する。

12. マッチ・ウェルフェアオフィサーの設置

【ウェルフェアオフィサーとは】

リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。(JFA通達文書より)

- (1) 今大会は、全試合にマッチ・ウェルフェアオフィサーを設置する。
- (2) マッチ・ウェルフェアオフィサーは、暴力・暴言に対する指導及び行き過ぎた指導や応援に対する注意を行う。
- (3) 上記の(2)においては、一般社団法人四国サッカー協会理事会にて報告する。

13. マッチコーディネーションミーティング

- (1) 両チーム監督・試合担当審判団・ウェルフェアオフィサーの立ち会いのもと、試合開始80分前に本部で行う。
- (2) 両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等を確認する。
- (3) メンバー表は各試合ごとに、試合開始90分前までに本部に2部、相手チームに1部提出すること。

14. 組み合わせ

令和6年8月開催の四国3種委員長会議で抽選を行い、決定済み。

15. 閉会式

決勝戦が終わり次第行う。

16. 全国大会

優勝チームは12月14日(土)から行われる高円宮杯全国大会に出場する。

17. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり35名(役員5名、選手30名)を最大とする。
- (2) 参加チームは、所定の申込書1部(協会長印のあるもの)を(4)の期日までに、(3)の宛先に送付すること。
プライバシーポリシー同意書も送付すること。
【Excel形式の参加申込書の入ったメールを送付いたします。】
- (3) 宛先
 - ① 参加申込書(紙媒体:協会印押印のもの)とプライバシーポリシー同意書(代表者印押印のもの)は郵送
〒770-0864 徳島県徳島市大和町2丁目1-6(一社)四国サッカー協会
(一社)四国サッカー協会第3種委員長 櫻井 篤史 宛
 - ② 参加申込書(電子媒体(デジタルデータ))は、下記アドレスまでメールにて送付。
メールアドレス stnnjir2389@mc.pikara.ne.jp
- (4) **申込期限:2024年10月29日(火)17:00**
- (5) 参加申込以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

18. 参加料

2024年10月29日(火)までに下記へお振り込みください。

1チーム 20,000円とする。

※ 払込取扱票からの振込の場合

ゆうちょ銀行 支店名:一六九 預金種目:当座

【口座番号】01660-8-69749

【加入者名】一般社団法人四国サッカー協会

【通信欄】参加料/11030040(事業コード8桁) 大会名:第36回高円宮杯四国大会U15

【ご依頼人】参加費納入者(チーム名)をご記入。(必ずチーム名・所属県名を記入)

※『振替払込請求書兼領収証』等を領収書の代わりとさせていただきます。

※ 他行からの振込の場合

(大会名)第36回高円宮杯四国大会U15

銀行名:ゆうちょ銀行 支店名:一六九 預金種目:当座

参加料/11030040(事業コード8桁)

加入者名:一般社団法人四国サッカー協会

参加費納入者(チーム名)をご記入。(必ずチーム名・所属県名を記入)

口座番号:0069749

ご依頼人:参加費納入チーム名・所属県名をご記入ください

※ 振込手数料は各自ご負担ください。

19.選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。

ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

20.表彰

優勝以下第2位までのチームに表彰状を授与する。優勝チームには優勝カップを授与し、次回大会までこれを保持せしめる。

21.傷害保険

(1)チームの責任において傷害保険に加入すること。

(2)大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。

22.画像や動画の取扱いについて

(1)本大会の画像や動画の取扱いには十分に注意すること。

(2)個人やチームが選手や試合風景の画像や動画をHPやSNSにアップしたことによって、万が一起こってしまったトラブルについては主催者側は一切責任を負わない。

23.その他

大会要項に規定されていない事項については四国3種委員長会議において協議の上決定する。

以上